

明治三十三年五月八日遞信省認可

# 縣報

第拾三號

明治三十三年八月十四日

# 和歌山縣

## ○縣令

○和歌山縣令第六十一號

本年六月當縣令第五十一號廢止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十三年八月二日

和歌山縣令第六十一號參照

明治三十三年六月和歌山縣令第五十一號ハ炭疽熱發生ニ付牛馬羊豚ノ出入往來停止ノ件

○和歌山縣令第六十二號

赤痢病豫防上必要ニ付傳染病豫防法第十九條第二ニ依リ傳染病豫防法施行規則第六條ノ日時間東牟婁郡那智村大字天満ノ内字洲崎段田口、及片山一圓ノ交通ヲ遮斷ス但勝浦街道ハ此限ニアラス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十三年八月十日

## ○告示

和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣告示第百五十六號

縣報第十三號

明治三十三年八月十四日

1049

兵庫縣下六栗郡菅野村ノ内高下村ニ於テ客月廿八日牡牛一頭炭疽ニ罹リ斃死シタル旨全縣ヨリ通知アリタリ

明治三十三年八月九日

和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣告示第五百七號

明治三十二年十一月十九日本縣告示第百二十五號ヲ以テ告示シタル三重縣四日市港外四ヶ處ニ於ケル船舶檢疫ハ明治三十三年七月三十一日限廢止スル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十三年一月十九日本縣告示第八號ヲ以テ告示シタル岡山縣牛窓港外七ヶ處ニ於ケル船舶檢疫ハ明治三十三年八月一日限廢止スル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十二年十一月廿五日本縣告示第百三十七號ヲ以テ告示シタル愛知縣名古屋驛外三ヶ處熱田港外一ヶ處ニ於ケル汽車船舶檢疫ハ明治三十三年八月一日ヨリ廢止スル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十二年十一月廿一日本縣告示第百二十六號第一項ヲ以テ告示シタル山口縣大島郡久賀港外十三ヶ處ニ於ケル船舶檢疫ハ明治三十三年八月一日限廢止スル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十二年十一月廿四日本縣告示第百三十二號第一項ヲ以テ告示シタル佐賀縣東松浦郡唐津港ニ於ケル船舶檢疫ハ明治三十三年七月卅一日限廢止スル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十三年八月九日  
和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣告示第五百十八號

明治三十三年十月二十二日ヨリ別記日割ニヨリ左記ノ場所ニ於テ小學校本科正准教員尋常

小學校本科正准教員及小學校專科正准教員乙種檢定ヲ施行ス常期ノ檢定ヲ受ケント欲スル者ハ來九月三十日附當廳ニ到達スベキ檢定アリテ成規ノ手續ヲ經テ檢定願書及受驗地届ヲ差出シ檢定當日所費ノ文具(筆、墨、硯、鉛筆、小刀、筆盤、ノ類)ヲ携帶シ受驗場ニ出頭スヘシ但既ニ檢定願書ヲ差シタルモノハ本次ノ期日マデニ受驗地届ヲ差出スベシ又本文出願ノ期日ニ遅ルノモノハ何等ノ事由アルモ常期ノ檢定ヲ受クルコトヲ許サズ  
 明治三十三年八月十日  
 和歌山縣知事 小倉 久

記

一尋常小學校本科正准教員志願者及小學校專科(裁縫)正准教員志願者ニ對シテハ和歌山縣師範學校及日高、西牟婁、東牟婁ノ三部役所ニ於テ檢定ヲ行フ  
 一小學校本科正准教員志願者及小學校專科(裁縫ヲ除ク)正准教員志願者ニ對シテハ和歌山縣師範學校ニ於テノミ檢定ヲ行フ

(別記)

小學校教員乙種檢定日割表

月	日	自午前八時 至今 十時	自午前十時 至正午	自午后一時 至今 三時	自午后三時 至今 五時
十月廿二日	國語 作文	同上	解釋 文法	同上	同上
十月廿三日	修身	筆算	珠算	習字	音樂 志願者 ニ限ル
十月廿四日	地理	歷史	圖畫 自在畫	體操	

十月廿五日

教育教授  
汎論

同上教授  
法

同上管理  
法

裁縫女子  
限ル

以上尋常小學校本科正准教員志願者

十月廿二日

國語 作文

同上解釋  
文法

同上同上

音樂 志望者  
ニ限ル

十月廿三日

修身

筆算

珠算

習字

十月廿四日

地誌

日本歷史

圖書自在書  
用器書

体操

十月廿五日

教育教授  
汎論

同上教授法

同上管理  
法

裁縫女子  
限ル

十月廿六日

教育學

外國歷史

地文一時間

家政女子  
限ル

十月廿七日

代數 男正教員  
ニ限ル

幾何

物理

同上

十月廿九日

化學

生理

博物 動物植物  
礦物

同上

十月三十日

漢文 男子  
ニ限ル

簿記 男子  
ニ限ル

同上

同上

以上小學校本科正准教員志願者

月 日

自午前八時  
至正午

自午后一時  
至全四時

十月廿六日

教授法

理論 (裁縫科志願者ニ)  
アリテハ裁方

十月廿七日

實地(裁縫科ノ縫方、体操科ノ演習)  
(音樂科ノ彈奏等ヲ云フ)

以上小學校專科正准教員志願者

(備者)

專科教員志願者ニシテ二科目以上ノ檢定ヲ受ケントスルモノハ一科毎ニ引續キ二

日間ツ、檢定ヲ行フ

○和歌山縣告示第五百五十九號

赤痢病預防ノ爲檢疫委員設置規則第六條ニ依リ更牟婁郡ニ檢疫委員事務所ヲ置キ同郡秘所  
内ニ之ヲ開設ス

明治三十三年八月九日

和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣告示第百六十號

明治三十二年十一月廿一日本縣告示第百廿六號ヲ以テ告示シタル福岡縣船舶檢疫ハ明治三十三年八月一日ヨリ廢止スル旨通知アリタリ

明治三十二年十二月七日本縣告示第百四十九號ヲ以テ告示シタル福岡縣船舶檢疫箇所中三

添郡若津港ニ於ケル檢疫ハ明治三十三年八月一日ヨリ廢止スル旨通知アリタリ

明治三十三年五月十九日本縣告示第百二十三號第三項ヲ以テ告示シタル徳島縣船舶檢疫ハ

明治三十三年七月三十一日限廢止スル旨通知アリタリ

明治三十三年五月廿一日本縣告示第百二十四號第一項ヲ以テ告示シタル高知縣船舶檢疫ハ

明治三十三年七月三十一日限廢止スル旨通知アリタリ

明治三十三年八月十一日

和歌山縣知事 小倉久

○訓令

○和歌山縣訓令甲第八十九號

郡	役	所
市	役	所
町	役	場
市	町	立
		學
		校

明治二十八年九月訓令第三百五十三號小學校教員職務及服務細則中左ノ通改正ス

明治三十三年八月四日

和歌山縣知事 小倉久

第九條ノ次ニ一條ヲ加ヘ第十條以下順次繰下シ

第十條 小學校長及教員ハ學校所在地ニ居住スヘシ若シ其以外ニ居住セントスルモノアル

トキハ豫メ期限ヲ付シ市ハ市長ニ町村ハ町村長ヲ經テ郡長ニ願出ツヘシ

第十九條ヲ左ノ通改ム

市町村立小學校長及教員職務上必要ノ事由<sup>出校參觀又ハ講習會教育會等</sup>ニ依リ旅行セ

ントスルトキハ豫メ其目的及旅行地先旅行日數ヲ記シ市ハ市長ニ町村ハ町村長ノ承認ヲ

經テ郡長ニ願出ツヘシ

但旅行日數三日以内ナルトキハ市ハ市長ニ町村ハ町村長ノ承認ヲ經テ郡長ニ願出ツヘ

シ

前項ニ依リ旅行ノ許可ヲ得タル者ハ歸校後十日以内ニ報告書ヲ市ハ市長ニ町村ハ町村長

ヲ經テ郡長ニ進達スヘシ

○和歌山縣訓令甲第九十號

明治三十三年五月和歌山縣訓令甲第五十五號ハ廢止ス  
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十三年八月八日

和歌山縣訓令甲第九十號參照

明治三十三年五月訓令甲第五十五號ハ

大阪府ニ於ケル古着襤褸等輸出禁止ノ廢スルノ件

和歌山縣知事

小倉久

郡	警	警	市	町
役	察	察	役	役
所	署	分	場	所
署	署	署	署	署

○正 誤

正 誤

明治三十三年三月和歌山縣令第二十八號第三條中

本稅納付ノ下(期月)トアルハ(期日)ノ誤

明治三十三年八月十一日

和歌山縣

明治三十三年八月十三日  
明治三十三年八月十四日發行

〔壹圓五毛〕

和歌山縣

印刷所 印刷人

和歌山市九番九番地  
和歌山市十二番丁十三番地  
和歌山印刷株式會社